



自然を友とし 環境を育み

未来に引き継ぐまち みのかも (みのかも環境まちづくりプランの総合将来環境像)

みのかも環境まちづくりプランとはこんな計画です

みのかも環境まちづくりプラン(以下「環境プラン」)では、「こんな環境のまちにしたい」という総合将来環境像のもと、自然、地球、生活の3つの範囲ごとに環境像を設定したほか、環境教育、環境情報、環境活動など各分野にまたがるものを「共通基盤的取組み」として設定しました(下記将来環境像参照)。

■環境プランの位置づけ

- ・美濃加茂市環境基本条例に基づく環境に関する総合指針
- ・美濃加茂市第4次総合計画を環境面で補完する環境総合計画

■計画期間

・平成15年4月～

35年3月(20年間)

※目標年度 平成21年度

※長期的目標年度 平成34年度

環境プラン4つの将来環境像

①自然と共生するまち～自然環境～

自然との付き合い方を見直した上で、今ある自然環境を守り、育み、次世代へ引き継ぐことができるようにするための取り組みを進めます。



②環境配慮の息づくまち～地球環境～

地域の皆さんと、将来世代の人や生きものの生活を守るため、資源の保全、エネルギーの有効活用を図ります。



③住みよい快適なまち～生活環境～

健康に影響を及ぼす公害を未然に防ぎ、身近な生活環境の保全を進めるとともに、まち全体の快適性を高め、皆さんが住みよいたと感じるまちづくりを進めます。



④共通基盤的取組み

環境問題を解決する手段としての環境教育や、市民の皆さんによる自発的な環境活動およびその支援、環境情報の提供、広域的連携などの取り組みを進めます。



詳細は4月に各世帯に配布しました「みのかも環境まちづくりプラン」概要版を参照ください。さらに詳細を知りたい場合は、環境課へお問い合わせください。環境課 内線307 環境プランは、市のホームページからご覧いただけます。(http://www.city.minokamo.gifu.jp/)



はじめのいつぽ

環境へのファーストアクション

みのかも環境まちづくりプラン

写真 三和で行われたカワゲラウオツチン(水生生物調査)水質浄化への意識啓発として毎年行っています。

今日の物質的な豊かさを求めるライフスタイルは、大量生産、大量消費、大量廃棄を生み、緑の減少、環境負荷の増大をもたらしています。またその積み重ねが、オゾン層破壊など「地球環境」へも影響を及ぼしています。すべての活動において環境配慮を組み込み次世代へも恵み豊かな環境を引き継ごうとする考えが広まる中で、当市が、自然との共生、省資源、省エネルギー型、循環・リサイクル型の環境負荷の少ないまちづくりを進めていくためにまとめた計画が、美濃加茂市環境基本計画「みのかも環境まちづくりプラン」です。

このプランは、市民の皆さんと行政が協働し、約1年をかけて作成。4月から、その実現に向けた取り組みが始まりました。

今回の特集は、環境まちづくりプランの実現のため、はじめの一歩を踏み出そうとする「ファーストアクション事業」を中心にとりあげ、どのような取り組みが進められているかを紹介します。